

新型コロナウイルス感染症についての重要なお知らせです。

最近、感染の傾向がずいぶん変わってきました。

8月9日(月)の全国の感染者数調べでは、三重県は62人が確認され、周辺地域では高い数字が並んでいます。8月2日から緊急事態宣言が実施されている大阪府で995人、まん延防止等重点措置が実施されている区域では、兵庫県275名、京都府271人、滋賀県71人、愛知県256人の感染が確認されています。私たちが住む三重県の周辺地域では、感染者が大変増えてきているという状況です。

8月に入ってから三重県の感染者数を見てみると、1日37人、2日32人、3日67人、4日74人、5日57人と推移し、6日には97人とこれまでで一番多い感染者数を記録しました。以降も高い数値が続いています。

そして、特に注意いただきたいのが変異株についてです。4月10日時点では全体の87.1%がアルファ株(いわゆるイギリス株)による感染でしたが、8月4日になると、デルタ株(いわゆるインド株)による陽性率が71.7%となり、現在も上昇を続けているということです。

そのデルタ株には、非常に感染力が強いという特徴があります。一説には、1人の患者から8~9人に感染し、水ぼうそうに近い感染力の強さを持っていると言われています。また、重症化しやすく、若い世代や家庭内の感染拡大が多い傾向にあります。

こうした状況を受け、三重県では8月6日から31日までを「三重県緊急警戒宣言」期間と設定しました。「ご自身や大切な人を守るために」ということで、県民や事業者の皆さんに5つの感染防止対策が呼びかけられています。

- ①県境を越える往来は避けて
- ②大人数や長時間の飲食は避けて
- ③家庭内、職場内に「持ち込まない」、体調が悪いときには「広げない」
- ④事業者の皆様へ
- ⑤基本的な感染防止対策を改めて徹底

①県境を越える往来は避けて

生活の維持に必要な場合を除き、県境を越える往来は避けてください。現在は夏休み期間中であり、これからお盆、帰省シーズンを迎えます。人流、移動が多

くなるわけですが、家族や親戚が帰省したいというときには、体調をしっかりとチェックしていただき、慎重な判断のもとに帰省していただくようお願いします。

県境を越える移動について、伊賀市は、京都府南山城村・笠置町・奈良県山添村とともに、伊賀城和（伊賀・山城南・東大和）定住自立圏を形成しています。また、伊賀市と甲賀市はいこか連携を結んでいます。どちらも生活行動圏を共有しているということで、交流・往来についてご理解ください。

#### ②大人数や長時間の飲食は避けて

バーベキューやキャンプなど屋外で行われるものであっても、大人数・長時間の会食は避けましょう。また、普段一緒にいない人との会食時に会話をするときはマスクをつけてください。感染防止対策が徹底された店を利用してください。県では「あんしんみえリア」認証店というのがあります。伊賀市では独自に「感染防止対策実施店」ステッカーを交付していますので、このステッカーが貼られた店をご利用ください。

#### ③家庭内、職場内に「持ち込まない」、体調が悪いときには「広げない」

感染力が強いデルタ株などによって、家族や同僚に感染拡大する事例が多数発生しています。体調に異変を感じたときは人との接触を避け、家庭内でもマスクをつけるなど、注意していただきたいと思います。感染したかもしれないと心配なときには、早期にかかりつけのお医者さんなどに相談してください。

#### ④事業者の皆様へ

執務スペース（工場のライン・事務室など）では感染予防対策が徹底されていても、社員食堂の対策が不十分であったり、休憩室で密になったり、送迎バスで密と気の緩みがあったりするなど、共用スペースで感染が広がるということがあります。居場所の切り替わりの場面、勤務時間外や、夏季休業中の過ごし方も含め、従業員の皆さんに感染防止対策について、周知徹底をお願いします。

#### ⑤基本的な感染防止対策を改めて徹底

感染を広げないために、密になる場面は回避するとともに、マスク着用、手指消毒など基本的な感染防止対策を改めて徹底してください。

また、感染リスクが高まる次の5つの場面に引き続きご注意ください。

##### 【場面1 飲酒を伴う懇親会等】

大声、回し飲み、箸の共用により感染リスクが高まります。

【場面 2 大人数や長時間に及ぶ飲食】

大人数・長時間では、飛沫の感染リスクが高まります。

【場面 3 マスクなしでの会話】

飛沫感染リスクが高まります。カラオケや車中でも気をつけてください。

【場面 4 狭い空間での共同生活】

長時間、閉鎖空間が共有されることで感染リスクが高まります。

【場面 5 居場所の切り替わり】

休憩時間などに休憩室や喫煙ルームに行くなど、気の緩みや環境の変化が感染リスクになります。

熱中症の危険もありますので、十分気を付けながら対策をお願いします。

次に、ワクチン接種の状況についてお知らせします。8月2日接種終了時点のワクチン接種回数・接種率は以下のとおりです。

- 接種回数 60,611 回
  - 1 回接種 35,655 人（接種率 42.0%）
  - 2 回接種 24,956 人（接種率 29.4%）
- 高齢者 46,670 回
  - 1 回接種 25,445 人（接種率 85.7%）
  - 2 回接種 21,225 人（接種率 71.5%）
- 64 歳以下 13,941 回
  - 1 回接種 10,210 人（接種率 18.5%）
  - 2 回接種 3,731 人（接種率 6.8%）

国からのワクチン供給の見通しが不透明なため、現在、市では集団接種を少し延期しています。今後、ワクチン供給の見通しが立ちましたら集団接種を実施していきます。なお、一部の医療機関では、ウェブ予約や土・日曜日の接種が可能などがあります。接種券に同封の「個別接種医療機関一覧表」、また、伊賀市ホームページに掲載していますので、ご覧いただき予約をお願いします。

新型コロナウイルスワクチンに関する三重県の相談窓口をご紹介します。

【新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口（副反応の質問や相談）】

電話：059-224-3326（24 時間受付・土日祝も対応）

※対応言語：日本語、英語、中国語、韓国、ポルトガル語、スペイン語

【新型コロナウイルスワクチン接種ホットライン（ワクチン接種全般）】

電話：059-224-2825（午前 9 時～午後 9 時・土日祝も対応）

注意している中でも、新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれない、発熱や咳など心配な症状が出たということもあるかもしれません。そういうときには、まずかかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合は、受診・相談センターに相談をしていただき、案内された医療機関で受診いただくようお願いします。

【受診・相談センター（土日祝も対応）】

- 午前 9 時～午後 9 時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050
- 午後 9 時～午前 9 時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

人の往来が頻繁にある時期ですが、どうぞ皆さん慎重に行動してください。県内・市内の感染状況が悪化しないよう、みんなで気をつけていきたいと思います。

2021（令和 3）年 8 月 10 日  
伊賀市長 岡本 栄